

スター保険 第7回スター倶楽部定例会開催 企業分野に特化した戦略に手応え

スター保険は7月28日、第7回スター倶楽部定例会を開催した。今回も、新型コロナウイルス感染症拡大の状況に配慮し、オンラインでの開催となった。中澤良平CEOは、設立10年目の節目を迎えた今年、7月1日に関西支店(大阪)と九州支店(福岡)を開設したことを報告した。また、2019年度にスタートした中期経営計画の結果と22年度前期の業績について、19年度からの3年間でスターグループ基準の保険料収入が対18年度比2.2倍を達成し、22年度前期の保険料収入についても対前年比11%増と堅調な伸びを示していると発表。この間に取り組んできた大企業セグメントと中小企業セグメントに特化した戦略が奏功していることを強調した。続いて行われた基調講演では、宮下法律事務所の梶原俊史弁護士が個人情報保護法の解説を交えながら、個人情報の取り扱いについて説明した。



中澤CEO



根本会長

定例会の冒頭では、スター倶楽部の会長を務める根本雅之氏(株ビジコンネクスト社長)があい

に営業時にD&O保険を販売する際のアドバイスとして、「世の中ではどんなことが起きていて、どんな会社ニーズが発生し得るのかということに先方をお伝えいただければ」と論じた。

次に、中澤CEOがスター保険の近況と同社商品の概要について説明し

「19年度からの中期経営計画については、3年間で保険料収入が対18年度比2.2倍になったことを発表し、「これもひとえに、スター倶楽部をはじめとする代理店の皆さまのご支援とご協力のおかげ」と語った。

また、今年の前期中に略に手応えを示した。同氏はその後、災害時の自動配信による安否確認機能を有し、緊急連絡などをスマホやパソコンからスピーディーに行えるBCPのための付帯サービス「オクレンジャー」や、D&O保険「スター・マネジメント・ライアビリティ」といった

個人情報に定義されるものは、「生存する個人に関する情報であつて特定の個人を識別するもの」「個人識別符号が含まれるもの」の二つで、前者は名前、住所、生年月日、メールアドレスなど、後者はマイナンバー、健康保険証番号、運転免許番号などが該当すると解説した。

基調講演 個人情報取扱を法律解説交え説明

さつし、最近社会を騒がせたニュースや実際にある企業で起きたトラブルを事例に、D&O保険の重要性を強調した。さら

はじめに、創業10年目を迎えたことを発表した上で、その節目となる今年7月1日、関西支店

をJRE梅田スクエアビルに、九州支店を博多のJRJP博多ビルに開設した

いでも1〜6月の保険料収入が前年比で11%成長したと述べた上で、「当社が、ここ数年でトップラインが最も伸びた損保の一つではないだろうか」と語り、自動車保険

同社独自の付帯サービスや商品を紹介し、最後に「われわれは代理店さま、募集人さま、契約者さまとの末永い関係を大切にしていこう」と力強く結んだ。

基調講演では、梶原弁護士が個人情報保護法の解説を交えながら、個人情報の適切な管理方法などについて説明した。個人



梶原弁護士

「個人情報の取扱を法律解説交え説明」

「個人情報の取扱を法律解説交え説明」

「個人情報の取扱を法律解説交え説明」

「個人情報の取扱を法律解説交え説明」

「個人情報の取扱を法律解説交え説明」